

ささえあいの家開設10周年節目のアンケート

2023. 12

1. 社協の活動を利用または活動に参加された方の参加内容区分

・ささえあい活動	28名
・配食	18名
・ささえあいの家でのもよおし	32名
・ささえあい畑	10名
・ささえあい移送	11名
・時刻表購入	18名
・フレイルチェック	25名
・フレイル予防	11名
・ノルディックウォーキング	5名
・バス利用	17名
・個別送迎	12名
・理事会	6名
・評議員会	5名
・コミュニティー会議	9名
・八木山フェスティバル	20名
・健康ウォーク	8名
・参加していない	11名

全96名

2. 社協の活動を利用または活動に参加された方の感想

(1) この10年の社協に参加して、または、はたから見てあなたはどんなことを感じましたか

- ・心意気に感動、感謝している、沢山助けていただいた
我が家のどこをみても「ささえあい」の方の手が入っていないところはない、お陰で快適な生活をさせていただいている
- ・参加してみたい催しもあるが、なんとなく輪に入りづらい
- ・地域のことを考えて、いろいろな活動をされていて、ありがたい
- ・お世話をされる皆様に、頭が下がる
- ・年配の方への活動が多く、若年層への活動が少なく感じる
小、中、高、大学生、20代、30代、小さな子を持つ母親などにも目を向けたい
- ・人とのコミュニケーションがとれて、ささえあいの家に来ると、安堵感がある
- ・活動者の生き生きとした姿に感銘を受けている
「できることを、できる人が、できるときに」この言葉に励まされる
- ・社協の活動に参加される方が少ないので、残念に思う
地域の方に、どのような催しがあったら参加されるか、伺ってみたい
- ・大変素晴らしい活動だと思う、助け合い、協力
- ・いろいろな技能を持っている人が多くいて、どんな困りごとでもやってくれ、有難い
- ・あまり手を広げないで、地元のことをする
- ・今はお願いや相談することはないが、困ったときに相談できる安心感がある
- ・いろいろな才能がある方がおられて、困りごとを解決してくださるので、凄いい買い物バスを走らせるなど、移送にも考慮された活動は助かる
- ・いろいろな活動に参加できて、楽しかった
- ・地域の交流があることは大変素晴らしいし、有難い
- ・いろいろな特技を持っている方が見え、知り合えて嬉しかった
- ・ささえあいの家の存在が、とても心強く、安心して暮らせている、とても幸せ、感謝
- ・感謝している
- ・「ささえあいの家」には、必要な方が多くいることが分かった、輪が広がった
- ・自分のボケ防止になった
- ・最初はささえあいの家の中での活動だったのが、次々といろいろな活動が増えて、様々な困りごとに対応している行動力は、とても素晴らしいことだと思う
- ・八木山地区の住民は他地域の人よりも、すごく幸せだと思う
- ・「ささえあいて、ささえられて」のフレーズにぴったりの活動ができていいる八木山社協、素晴らしいと思う、横のつながりが益々増えるといいな
- ・独居老女には大いに心の支えになっている。生きるための心の支えが一番大切なこと。
どんな困りごとでも話せる身内以上の存在となっている
- ・子ども会の行事での困りごとでの相談と一緒に考えてくださって快く引き受けていただき感謝している
- ・ささえあいの家は親切です。お頼みすると早速実行して下さり、大変助かります

2. 社協の活動を利用または活動に参加された方の感想

(1) この10年の社協に参加して、または、はたから見てあなたはどんなことを感じましたか

- ・先日電球取替をしていただいた、また週1回のゴミ出しも実行して下さりありがたい
- ・依頼するとすぐ対応してもらえることに感謝、他校下の友達にうらやましがられている
- ・主メンバーがしっかり責任をもって続けてこられたことが多くの活動をささえてきたと思う
今後世代交代が進まない活動が少なくなるのではと思っている
高齢化しているので、もっと若い人に興味を持ってほしい
ささえあい活動に参加している方は、元気な方が多い
近所の方で免許返納を考えている
八木山はバスなど走っているが、チョイソコは登録が必要、後日登録された
- ・私はこの7. 8年の間、何の活動もできずにきました
今のところお世話になっている友人が数人いる、ありがたく思っています
年齢を重ねることの不安がいつも胸を騒がせます
「ささえあい」があることには大変良いことと思っています
いずれお世話になることがあると思っています
- ・多くの活動や運営がなされるようになったので、自分に合ったことに参加できている
地域に自分の居場所があることで精神的に安定して自分なりに豊かな生活ができていると感じている。毎日、忙しく活動の課題も多いが気心の知れた仲間が多いのでワクワクして楽しい
- ・バスを利用させてもらい、手術の後、前のように歩けない時大変助かりました
- ・高齢者の活躍場面が増えた感じがある、見事な活動です
- ・役員を含め、おもに活動されている方が固定化している印象で、後継者を育成しながら世代交代して行かないと、活動の継続性が危うい
活動を支える方々が引退していかれる中でコロナのため活動の自粛ということもあると思う
これからどのように運営されていくのか見守りたい
- ・皆さんよくやってくださっていると感心しています
ささえあい移送を利用している方は感謝しておられる、新たに参加される方が少なく残念
バスの利用も必要とされている方はあっても、自分のものにならず近所の方や子どもさんに依頼されている
- ・誘って欲しい、なかなかスタートできない、声かけてほしい、きっかけがない
- ・大変ありがたい、八木山に住んでよかった、よそには無い、ささえあいの家だと感謝している
- ・いつも利用させていただきありがとうございます
お願いした要件などすぐに受け入れてくださり、どんな無理なことでも、いろいろ考えて解決してくださり、管理の方、また活動ボランティアの方はいつも笑顔で嫌な顔一つせず動いて、仕事するなど頭が下がります
これからもよろしくお願いします
・ささえあいの家がこの地域の福祉活動のシンボリックな存在に定着してきていると感じる。
八木山地区社協の活動を継続しているボランティアの方々、リーダーとなり活動を進めているの方々、本当にご苦労様！！またありがとうございます

八木山地域内の各自治会や各種福祉活動をおこなっている団体やそのリーダーなどの基本的な理解はかなり進んできたと思う。社協会員募集時の住民の動きをみると社協への理解はまだまだ低いように感じる「周りの皆さんが出しているから」同様にするとの方が多い自治会の役員があいまいにしないで、明確に社協をささえていけるようにすべきだ。「会費は強制ではないので、出さない」ではなく、この地域の福祉充実のために一人一人が会員になっていくことが求められる。自治会やその役員が住民の安心安全な生活を守っていくことの意識がはっきりしてくると住民の社協理解も進んでくると思われる

- ・ ささえあい活動を利用させていただき大変感謝しております。ありがとうございます
- ・ 小さなことから大きな仕事までボランティアさん皆様の集まりで、とても敬服しております。何事も甘んじて大助かり、年寄りが安心して住むことができ、とてもとてもありがたい感謝でいっぱいです
- ・ 活動が多岐にわたり、すごすぎる！私も営繕の方に修理をしていただき助かりました
一人暮らし、高齢者は困りごとができたならささえあいの家に電話すれば何とかしてもらえるこんなありがたいことはないですよ
- ・ 他の地区では見られない素晴らしい制度だと思います
支援を受ける立場として本当にありがたい活動です
Aさんをはじめスタッフの方々のボランティア精神。その気持ちに頭が下がります
感謝、感謝でいっぱいです
ささえあいの家のイメージは「立ち寄りたいなあ」と思う場とと思っている。活動にかかわっておられる皆さんは親切で明るいです
また素晴らしい技術と知識があふれている「家」です
- ・ 参加歴が短くよくわかってない前提で、初期から尽力されていた人々が高齢化その他で去り新たな人材がなかなか増えない中で、少数の方々がぎりぎりの状態でささえているという感じ、ニーズは増えささえたいけどささえ手不足・・・この傾向は残念ながらさらに進むと思う
ささえあい活動されている人は若々しい
高齢化・人口減、若い人の人口減、ささえあい活動もできなくなるかも？国の医療費43兆円
国家予算110兆円、毎年赤字国債でしのいでいる国もあてにならないかも？自分の体を鍛え自分のことは自分でできるようにする、他人をあてにしない体づくり、健康管理、日ごろから節約して備える
よく頑張っておられて感謝しています
- ・ 社協活動 10年に関して、各種活動に関し、主たるイベントの担当者は特技をうまく引き出し各役員方がうまく指導されている。今後も一層の前進が望まれる
高齢者の生活を支える活動、コミュニケーションづくりの場になっていると思う。
今まで何かと無関心で申し訳ありません、一部の人たちが努力して何とか住みよいまちを目指し頑張っていることは十分感じております
- ・ この間パソコンを教えてもらいに1回行きました、初めての参加でしたが、丁寧に教えてもらいうれしかったです、ありがとうございました
- ・ 活動する仲間がとても素晴らしい人間性を持っている。気心が知れる人とともに活動することはとても楽しい。この楽しさをもっと多くの人に味わってもらいたいと思う
- ・ 八木山社協のイベントがよくわからない。スケジュール表をもらっていますが、それぞれのイベントに参加してよいのかどうか分からないです。対象者や、参加費、どんな楽しいことが

あるのか、など、行ってみようかと思える案内文が必要です。楽しくなければ参加しません。社協の広報紙には、支える側の頑張りを掲載するのではなく、ささえられる側の感謝の言葉だけを掲載したほうが、新規の参加者が増えるのではないかと思う

- ・八木山地区の他団体との連携その1

新規会員を歓迎している他の団体が、非会員の参加できるイベントの開催案内を、社協のスケジュールに掲載してあげる。また、地区の住民は、参加できるイベントが掲載されている社協のスケジュールに注目するようになる。

- ・八木山地区の他団体との連携その2

他の団体が主催のイベントに、社協からスタッフが協力する。企画段階から協力は相手団体の意向を尊重する。団体間の支え合い活動と思えばよいのではないかな。

まちづくり協議会主催のウォーキング会を、年4回開催を提案して、スタッフを引き受ける。自治会の盆踊りを、丸投げしてもらおう。社協の担当と自治会の担当が企画書作りから運営する。自治会の担当が自治会の承認を受ける。その後、自治会の担当を(意思を尊重)、社協スタッフに誘う。

- ・子供会の企画運営を丸投げしてもらおう。企画立案運営にかかわり、会長の負担を軽減する。その後、子供会のメンバーを(意思を尊重)、社協スタッフに誘う。子どもが小さい時にはイベントのスタッフはできなくても、子供の手が離れば、スタッフができるのではないかな。

- ・障子の張替え ミシンの修理にてお世話になりました

- ・関係各位、特に当番の皆様方の情熱が地域住民の方の心を開き、10周年を無事迎えられ、存在感はとても大きく、併せて安心できる集いの憩いの場所と感じている
今後の継続を切望したい

- ・活動を通じて、実に多くの人々と接し、打ち解けて話ができるまでになり、ありがたい

- ・困ったときに、電話できる先がある、とりあえず電話してみようという気持ちになる、ささえあい活動の通信の力

- ・両親の家具の断捨離を丁寧にやってくださり、感謝

- ・今後、参加したり、活動したりするものというイメージでいる

- ・活動している人、していない人の差が激しい

- ・処分に困っていた大きなソファを、快く処分してもらい、本当に助かった

- ・いろいろな企画をして、幅広く活動されていると思う

ささえあいの家が、他の地域にも、もっと広がればいいと思う

- ・ガラスふき、不用品処分等で助かりました。高齢社会の多くの人たちが、助けられています
各種事業が多くなり、ありがたいですが、活動者の人材不足が気になります

- ・皆さんが積極的に活動していらっしゃる姿に感動しています

- ・高齢者が多くなっている松が丘地区にとって、社協の活動は必要不可欠なものになっている。
自治会として、今後も支援していきたい

- ・「社協とは何ぞや」というのが本音。機会があればお仲間として活動できたのにと残念です。

- ・週1回のバス利用、乗り降りにも気配りして下さり、買い物袋は玄関まで。ありがたく感謝。

- ・ささえあいの家の存在感はとても大きく、安心できる集いの場です。今後の継続を切望。

- ・なんといっても、この団地に困ったときに相談できる場所があるというありがたさ。とりあえず電話してみようという気持ちになるささえあい活動通信の力

2. 社協の活動を利用または活動に参加された方の感想

(2) この10年で八木山地区はどうか変わりましたか、変わらないことは何でしょうか

- ・以前は静かで穏やかなまちと思っていたが、最近は、活気のあるまちという印象が変わった
- ・高齢化が進み、子どもが少なくなった
- ・八木山の美しさ
- ・ボランティアの考えが、皆様にかなり理解されたと思う
- ・活動を通じて繋がることのできる地域になりつつあるが、まだ体感していない人もいる
- ・近所付き合いが少なくなった、子供会活動もなくなり、大人と子供たちの関わりが少ない
- ・高齢者が増えた、空き家が増えた、夏祭り、子供会活動の縮小、スポーツ少年団の縮小
- ・大変きれいな町になった
- ・高齢者がどんどん増えていく、空き家になっていく
- ・高齢化、交通の便が悪いことは変わらない
- ・空き家が多くなり、高齢化が進み、元気がなくなってきた、変わらないことは自然の豊かさ
- ・ささえあいの家のお陰で、明るく開放的
- ・住民の年齢が高くなり、ささえあい活動の重要性が高まった
- ・子どもの数が減り年齢層が上がってきている、近所とは変わりなく声かけし合っている
- ・高齢になることは免れないが、一人暮らしでも安心して住んでいられます
皆さん親切で守られている感じです
- ・10年前は動けたけれど、10年後、こんなに社協の活動が利用できて良かったです
- ・高齢化が進み子どもの数がへり、いろいろな分野で実際に活動できることが少なくなったと思います
- ・周りを見回しても老人ばかりになってしまいました
住みよいところとは到底思えません
自分が役立ったということも何もなくなってしまいました
- ・困難にあったとき、援助を依頼しやすくなった、ありがとうございます
- ・同じ丁内の活動人員が減っていき寂しくなった
- ・ささえあい活動が活発なので地区が高齢化している割に地域活動が保たれている、感謝
- ・地域の一員として「動く意識をもつこと」が増えてきていると思う
- ・高齢者が多くなり、ボランティアをしてくださる方が少なくなるのではと心配になるが
- ・高齢化問題が深刻です！
- ・空き家も目立ち高齢化がますます進んだ、隣近所助け合うことが必要なのになぜか希薄に思われる。深くかかわりすぎるのも難しい
- ・想像以上に高齢化が進んだ、よくわからないが変わらず穏やかで平和な地域、助け合いの気持ちも少しずつひろがりかけたかな？
- ・この活動はつつじの方で反映されているように思う
現在松が丘の皆さんにあまり反映されていないのでは？私のできることで、松が丘の皆さんに紹介したいと思っている

2. 社協の活動を利用または活動に参加された方の感想

(2) この10年で八木山地区はどうか変わりましたか、変わらないことは何でしょうか

- ・自分でできなくなってそこをささえてもらえることのありがたさ。昔は考えたこともなかったことが、活動通信の活動項目を見るとよくわかります。

- ・高齢化、高齢者のみ世帯、一人暮らし世帯の増加

- ・ささえあいを家のサポート体制が定着し、顔と顔がつながる関係が築かれてきた公共交通が乏しいとはいえ生活維持のための交通、移動手段の工夫がなされてきたできればこの地域で暮らし続けたいと思う気持ちは変わらない、高齢化になりさらに強くなったのではないか

- ・会費、予算に応じて活動する、若い人たちの意見を聞いてみたら

積立金は何のため？皆様の意見を聞いての活動、予算経費の削減、見直し 車の所有はリースにしてはどうか？駐車場の近隣空き家の利用、駐車場を安く借りる。乗用車はいらないのでは？

現場で働く人の賃金、シルバー人材センター並みの利用賃金を支払ったらどうか？移送車はリスクが多いのでやめるべきかも（3年から4年後）移送人員減るかも？スタッフもいなくなるのでは？

2023年移送人員月20人程度、同じ人の利用が多い。1人当たり440の収入、実際の費用2250程度かかり1年で40万円近くの赤字。チョイソコ、100円バスなどを利用したらどうか？赤字分を他のことに利用すべきでは？平等公平にできるように頑張ってもらいたいと思います

{ささえあいの家}の活動に関与する人たちとそれ以外の住人との活動、関心に差があるように思われる

高齢化が進み、独居老人が増えた

いろいろと住みよいまちづくりのために変わってきていると思う

- ・今すぐお願いしますということや、これ頼めるのかということも、快く引き受けていただき感謝しています

- ・活動を利用する人がとても多くなり、今まで声のかからなかった人から声がかかることはとてもうれしい

どこかで見守っていただいているという安心感をしっかりと感じ取っています。

- ・ささえあい活動に感謝します。利用しておられる方が喜んでいます。

- ・子どもが減ったように思います。子どもが減り活気がなくなったように感じる

- ・高齢化が心配

- ・地域の皆様方が、「いざ困ったという時、ささえあいの家がある」という認識が根付いたしかし、ささえあいを家の無関係者が、“敷居が高い”と感じることは変わらず

- ・老人が多くなって、体力がなくなった方が多くなって、それに伴い、自分で自分のことができなくなって、それをささえてもらえることの有難さ、昔は考えもしなかったことが、活動通信を見ると、よくわかる

i) 少子・高齢化が顕著、また要介護・要支援者が増えている このまちにおいて

熱心になされている「つながる・ささえあう活動」は真に地域共存の本質の行動であり、活動者のご努力に敬意を表します。

ii) 活動に携われる方の生き生きとした参画感・充実感・喜びのお姿を見受け、とてもいいことだと思う。

iii) 座談会、講演会、アンケートまた日頃の活動を通じて地域の課題・ニーズを前向きに汲み取って活動範囲を広げている積極性はすばらしい。

- ・Hp ・移送 ・配食 ・作って食べよう ・畑 ・フレイルチェック
 - ・ノルディック ・フレイル予防大会 ・まちの保険室 ・サロン ・寺子屋、
 - スクール ・認知症茶話会 ・障がい相談 etc
 - ・優しいまちになった
 - ・皆が高齢になった
 - ・空き家が急増している、独居の高齢者が増えている
 - ・ご近所の方の協力、声の掛け合いがあり、長年一緒の地区に暮らした人たちの人情があふれている地域だと思う
 - ・若い人が減って、大人（老人）が増えた、変わらないところは風景
 - ・人々のつながりがとても増えた
 - ・もっと多くの方が利用できたらいい、知らない人の何人かに教えてあげた
 - ・朝夕は、お年寄りの散歩を何人も見かけるが、日中はほとんど見かけない
 - ・多くの方から技術や安全について、学ばせていただいている
- 八木山地区以外でも、こうした活動が取り入れられ始めていると思う
- ・一人暮らしや高齢者のみの世帯が増加しつつある。
- このためにフレイルの進行した人や要介護・障がい・認知症の人など日常的に困りごとを抱えて暮らしている人々からの依頼が増加して、緊急を要するケースや日常的に繰り返し生活応援を要するケースが増加している。（照明の不具合や水漏れ及び庭の草取りなどなど）
- ・活動を担う側も年々高齢になってきて5年後10年後も継続できるかが心配になってきたので、次代の担い手発掘を意識するようになってきた。
 - ・地域は一見変わっていないように見えても、全てが常に変化していると思う。
 - ・ささえあい活動は、新時代
 - ・ささえあい活動は、少子高齢化の問題だけではなく、世界的に社会が変わろうとしている中の活動だと理解しています。小さな地域の中で、みんなが主体的に生きていくことをするには、どうしたらよいかを、みんなで考える機会を作ってほしい。みんなが納得でき、説明のうまい研究者の講演会開催などがいいのではないかな。市の助成金の申請をして謝金を出し、講師を囲んだ懇親会で他の地域の活動状況を聞き出すとよいのではないかな。
 - ・住民の高齢化でコロナの影響があり交流が少なくなっている。餅つき・盆踊り等が中止となっている
 - ・私事ですが、過去は会社人間であり地域諸事には全く無関心であったが、ご縁で地区社協活動に参画し、お陰様で地域の人々とのつながりが生まれました。
- 他の活動者さんも、活動を通じて利用者さんから感謝の念を受けておられ、これこそが「つながる・ささえあう」の真髓の実践だと思います
- 活動者は地区内だけでなく、地区外からも地区社協の滑動に共感を抱かれ多くの方に賛同いただいている状況であり、ささえあいの家・活動を通じてこの輪が広がってきたと思います

2. 社協の活動を利用または活動に参加された方の感想

(3) 改善すべき点、もっとこんなことができたらいいなと思うことを書いてください

- ・私自身が健康に気を付け、行動に気を付けることだと思う
- ・椅子に座っても出来る体操パンフレットを作り、配布するとか
- ・地域全体が家族、という思いで、地域の皆様一人一人が、地域の役に立ちたいと思える組織（ささえあいの家）にしていきたい
- ・もっと人員が増えるとよい、活動される方が固定化している
- ・特技、ボランティア活動をしたい人を、もっと募る（有償含む）
リタイヤした人で時間を持て余している人、小中高生でボランティアに関心のある人など
- ・利用者から「料金が安価すぎる、もう少し高くして、ささえられる側もささえたい」との意見があった
- ・交通の便が良くなること
- ・バス、移送、ささえあい活動、本当に助かることばかり
- ・車に乗れなくなった時の不便さ
- ・パソコン、スマホ等の講習会の開催
- ・若い人たち、学生等との交流
- ・ささえあいバスで、おでかけなど
- ・これ以上のことはない
- ・本当に困っているが声を出せない人に、支援の輪をどう広げていくか
- ・今後の活動に向けての人材確保、人材育成
- ・地域全体に、今何をしてほしいのかアンケートを取ってほしい
- ・「社協とは何ぞや」を理解してもらうことに尽きる
- ・何をやるにもリーダーが必要
- ・個人個人の特性を生かし個性ある活動を増やしていけると良い
もっと精神的な勉強の機会をもちたい、今の合理主義金権主義ではなく一人一人の人間としてのあり方の話などを聞きたい
- ・まずは自分のできることをできるだけ頑張りたいと思っています。夫89歳、私86歳生きていることが幸せなのか？どうなのか？考えさせられる毎日です
- ・家具類の分解と処理
- ・高価なバスを購入してまでの移送・送迎は違和感があります。マイカー活用ではだめ？
ささえあいの家のスケジュール欄にご自由にお使くださいとありますが、今までどのような利用があったか知りたい 市の出前講座の活用、体リセット講座の見学は可能か
- ・ハートフルタウンになったらいい
- ・ささえあい活動の取り組みを、動画等でお知らせすると、分かりやすくていい
- ・独居の方の見守りがあるとよい
- ・”移民”の団地族は縦横のつながりがないので、何とかしなければと思う。年寄りの祭りとか花見とか
- ・花壇の所を駐車場にできたらいい。高齢者葉歩けないから。

2. 社協の活動を利用または活動に参加された方の感想

(3) 改善すべき点、もっとこんなことができたらいいな、と思うことを書いてください

(つづき)

- ・義務的でなく、自ら知恵を出してくれる人が見本になるよう、人を誘う。自ら率先したい
高望みしなくても、その人ができる範囲からはじめよう
お願い、私たち高齢者は外に出ることが困難です。買い物バス・個別送迎だけは続けてほしい。丁内出張買い物車が定期巡回希望、できれば。無理？
- ・食事を作ることも難しくなっている中、配食サービスをしていただいています
栄養バランスも良く、感謝しかありません
「見守りとささえあい活動」について ささえあい活動は住民の皆さんに認知をされ、かなり浸透していますが、全員の理解までにはもう少しのよう
住民とその周辺で見守りを行っている近隣ケアなどの皆さんだけでなく、自治会の班長迄その理解が進むとよいと思われる
また見守りについては「私、見守りされる人」「私、見守りする人」と区別するのでなく高齢の方でもともに生活しながら、友人として互いの生活をささえあっていくような関係づくりを進めていきたい
皆高齢者、住民相互が互いに気を配るような関係になっていくことが求められる
今後一人一人の住民が安全安心な生活ができるように自治会、社協、各種団体が信頼関係をもつ、連携を深めていくことこそ大切になると思う
現行システムでは評議員会を充実していくとよいのではないか、会議が多すぎ、時間が長いのも嫌われると思う
ボランティア活動も長く続けるとビジネス化しやすい、それでは魅力を失う。しかし活動をしていただく方々の負担は計り知れないほど大きい
活動していただく方々に報酬を出せるように利益を生むビジネスを起業化できるといい
- ・ささえあいに家の当番の参加者が少なく、同じ方が何回もやっている
このままでは存続が危ぶまれるのでは？
- ・すばらしい活動なので、多くの方に広めたいと思う
活動内容を表に表し、皆さんに紹介してはいかがでしょうか
- ・制度的に対応できる部分は、極力制度活用を個人的に勧め、どうしても制度でカバーできないところを支援するというスタンスが必要と思う
免許返納とかして買い物とか不便になるので、コノミヤ等のバスがあると助かる
今後この自治会に一層増えると思われる。高齢化社会、高齢独身化のための「こんなこと」とは？研究？
もっと協力できたらいいとはいきませんが、ご協力できるところはご協力したいと考えている
日中散歩する人が増え出歩くのが安心 犬の糞が減ったように思う。
散歩する人と犬の飼い主が顔見知りになったのも、ささえあいの家を通じて知人ができました。道で雑談します

2. 社協の活動を利用または活動に参加された方の感想

(3) 改善すべき点、もっとこんなことができたらいいな、と思うことを書いてください

(つづき)

- ・高齢化になっていると思います
- ・ささえあいの家があること知っていましたが、なかなか参加できなくて、みんなが参加できるようにもう少し宣伝してもいいのかと思います
- ・社協の活動には、ほとんど参加していませんが、パートナーを亡くし一人暮らしの方にとっては心の拠り所になっているかもしれません
- ・地区社協の年間活動者と利用者の合計が年間10,000人の大台を超えるなど活発な活動が続いているが更に地域のニーズに応えるために、今後は地域外の人財や企業やNPO団体など違ったセクターとの連携を少しずつ行うといいのでは・・・。
- ・少しでも若い人材の参加を促すために、その人に合った企画や活動をどんどん立ち上げて、皆で応援すると思う。
- ・地区社協の活動や運営に情報通信機器やソフトを導入し地域への普及を進め、若い世代も馴染み易い形で情報発信して参加し易くする。また、高齢者も一緒にこれらに馴染み活性化した運営ができたらいと思う。
- ・有償ボランティアの活動を推進して、ボランティアのやりがいを高めつつ地域にも浸透させると思う。
- ・一生住み続けられるような八木山にするためには、できるだけ多くの住民がつながり合いささえあいう仕組みづくりがもっともっと必要だと思う。例えば、クラウド情報共有センターや動画発信部や赤ちょうちん屋や物づくり室や・・・などなど
市・まち協・自治会としても、予算を増して、社協の活動を応援すべきです
これ以上やりすぎないほうがいい
- ・小学生、中学生の訪問をしていただき、交流
- ・多くの方が「できるときにできることをして」、益々住みよいまちにできたらいい
- ・現状で満足している
- ・地域内には残念ながら地区社協活動の理念・実践ぶり、その及ばず効果を理解しない一部の人、また理由なきアンチの人を見受けます。その人達も理解者に代わってもらう何等かの方法はないか？ 模索していきましょう！
- ・営繕活動の料金の目安が分かるようになると、もっと利用しやすくなると思う
但し書きで「状況に応じて」と書き添えたらいかがか
- ・今でも十分だと思うが、困っている方の意見を聞いて、可能であれば対応したい
- ・活動に余裕があれば、自治会回覧等でもっとPRされたらいかがか。
- ・ゴミステーションの当番が仕事の都合で難しいことがある。有償で委託できるとありがたい。
- ・学校の畑づくりにお力を貸していただいたり、校外学習で訪問「ふれあいドリームデイ」でお話を聞かせていただいたりと、お世話になっています。他地区の社協の活動は存じないがこれほど独創的で充実した活動は他にないのではと感服している。

- ・このまちを住みよくしようと努力している方が、沢山いらっしゃるということへの感謝！

ささえあいの家開設10周年の節目のアンケート 集計

2023. 12

3. 社協の活動を利用または活動に参加されなかった方の感想

(1) この10年の社協に参加して、または、はたから見てもあなたはどんなことを感じましたか

- ・おかげさまで、今のところ、夫婦で何とか協力し合いながら生活できている
数年後にはお世話にならなければいけなくなるかもしれない、その節はお願いしたい
- ・他の市の方から、八木山ささえあいの家は、モデル活動になっていると聞いた
- ・老人等弱者に対して、種々対応に感心している
- ・ささえあい活動をしてくださるので、地域の人はとても助かっていると思います
- ・細かい困りごとにも手を差し伸べて活動されていて、利用慣れしている人にとって、本当にありがたい活動だと思います 利用方法を知らない人も多い もう少しPRが必要と思う

(2) この10年で八木山地区はどうか変わりましたか、変わらないことは何でしょうか

- ・高齢化が進み、「ささえあい活動」は、ますます、ありがたい活動だと思う
- ・行事が変わった、コロナもありシンプルになった印象
- ・老人化が進み、若い人が少なくなった
- ・少子高齢化により、老々介護も増え、ささえあいを家のスタッフ減少を懸念している
- ・さらに高齢化が進んだと思います 一人暮らしもふえていると思うので、ささえあいの家があると助けになると思います。
- ・少子高齢化が進んで「超高齢社会」に突入しています 今後益々進むでしょうが、時の流れに任せるしかありません
- ・自治会会員が高齢化した
- ・コロナもあるが、住民間のコミュニケーションが少ない 各種行事がなくなり、機会も少ない

(3) 改善すべき点、もっとこんなことができたらいいな、と思うことを書いてください

- ・統一自治会と社協の一体感がない
毎月の自治会役員会に参加し、積極的にPRしてほしい、社協活動の理解が不足していると思う
- ・なかなか参加できないがこれからもよろしくお願いします
- ・ささえあいを家の皆さんに感謝です
- ・住民のコミュニケーションの場を広げて欲しい(イベントなど)
岐阜バスの経路変更で、さらに困る方が多いと思う 買い物、医療機関への定期便など必要では？

いただいたアンケートの回答をべた書きしました。答えていただいた皆様ありがとうございます。